

除染に関する

Q & A

除染に関するご質問にお答えします。
ご理解、ご協力をお願いします。

Q1. 除染とは何？

放射性物質による汚染が生じた地域において、生活環境から放射性物質を取り除き、人の放射線被ばく線量を低減させるための活動です。

Q2. 除染の目的、目標は？

追加被ばく線量が、年間1ミリシーベルト以下になることを目標としています。
具体的には、地表から高さ1メートルでの空間放射線量が、一時間当たり0・23マイクロシーベルト未満となることです。

Q3. 除染の効果はあるの？

放射性物質は、降下後の風雨など自然現象によって生活

空間に偏在しています。そのため、除染事業を行う際には、汚染状況を調査、確認、そして、その結果を分析し、放射性物質濃度や空間放射線量が比較的高く、除染を行うこと

によって低減効果が見込まれる内容を行います。したがって、一定程度の効果は期待できます。

Q4. 除染対象は？

町内全域を対象とする予定です。その中でも、まずは生活圏と生活圏周辺20メートルの森林を対象として行います。

Q5. 誰が行うの？

除染は、町の除染実施計画に則して、町が主体となって進めます。ただし国・県などの施設については、それぞれ

の管理者と相談しながら進めます。

実際の除染作業については、除染工事を請け負った事業者が実施します。

Q6. 除染の進め方は？

除染実施計画に定める優先順位などに沿って進めます。

大まかな手順には、

- ① 除染実施についての同意手続き
- ② 事前調査・立ち会い・除染方法の確認
- ③ 除染作業の実施(洗浄、表土除去、剪定、敷きならし、復元など)
- ④ 除去土壌などの保管(仮置場への搬入)
- ⑤ 事後調査(モニタリング)、検証

などがあります。

Q7. 庭などの除染方法は？

放射性セシウムは、落ち葉や庭木、土面の表層近くに付着しています。落ち葉拾い、庭木の剪定、汚泥の除去、表土の削り取りなどを組み合わせながら実施します。

Q8. 表土を除去した場合は、原状回復するの？

必要に応じて、汚染されていない土を入れます。また芝生を剥がした場合は、新しい芝生を入れるなどして、なるべく元の状態に近づけます。

Q9. 除染はいつごろから始まるの？

除染により生じた土砂などの一時保管施設となる「仮置場」のめどが付き次第、除染実施計画の優先順位に沿って始まります。

Q10. 除染はいつごろに終わるの？

除染実施計画では、平成28年12月までを見込んでいます。

Q11. 仮置場を使用する期間は？

中間貯蔵施設が建設されて、除去土壌を搬出するまでの間、使用します。3年後をめどに中間貯蔵施設が作られる予定です。

仮置場を視察



田村市都路町に国直轄の除染モデル実証事業で整備された仮置き場の現地視察会を8月22日に実施しました。

視察会には、行政区長と町長ほか町の職員合わせて39人が参加しました。

環境省福島環境再生事